一般社団法人
生命保険協会

業界共通教育試験制度

試験事務マニュアル（保険代理店用）

・本マニュアルは、保険代理店申込み担当者および受験者を対象としています。
・本マニュアルは、保険代理店における試験事務の概要を記載していますが、具体的な取り扱いは所属保険会社により異なる場合があります。記載内容等に関するお問い合わせは、所属生命保険会社にお願いいたします。
・申込み事務等を行う際は、「【代理店】CBT 申込みシステム操作マニュアル」もあわせてご確認ください。

２０２０．４

Ⅰ．基礎知識 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－1

１．試験の目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－1

２．試験実施内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－2
（１）試験開催期間・受験可能回数・試験時間・合格点 ・・・・・・・・・・・・Ⅰ－2
（２）出題範囲 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－2
（３）試験方式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－2
（４）受験申込方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－2
（５）受験手数料・支払方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－3
（６）合否結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－3
（７）テキスト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－3

３．受験資格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－4
（１）一般課程試験 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－4
（２）各課程試験の受験資格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－5
（３）旧制度時の試験合格者の取扱い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ－6
（４）生命保険募集人登録の業務廃止を行った者の合格資格に関する取扱い・・Ⅰ－6

Ⅱ．試験の運営 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－1

１．システムの全体構成と関係各所の主な役割 ・・・・・・・・・・・Ⅱ－1
（１）システムの全体構成（イメージ） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－1
（２）関係各所の主な役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－1

２．受験申込み種類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－2

３．関係書類・届出・データ等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－2

４．試験業務にかかわるシステム・主な機能 ・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－3
（１）利用時間等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－3
（２）ユーザー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－3

５．受験期間の延長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－3

６．試験会場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅱ－3

Ⅲ．試験の実務　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－1

１．ユーザー登録　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－1

２．新規に募集人登録する代理店への受験番号の通知（一般課程試験）・Ⅲ－1

３．申込み事務スケジュール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－2

４．申込みデータの入力　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－3
（１）代理店一括　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－3
（２）代理店個別　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－3
（３）代理店個人　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－3

５．試験申込み事務の実務フロー　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－4
（１）代理店一括　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－4
（２）代理店個別　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－5
（３）代理店個人　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－6
（４）連続受験の取扱い　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－6
〈参考〉試験時間帯・座席確認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－8

６．申込みにおける注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－9

７．申込みデータの修正　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－9
（１）申込み段階　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－9
（２）申込み後　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ－9

８．キャンセルの取扱い　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-10

９．申込み状況の確認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-10

10．受験手数料の精算　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-11

11．受験票の出力　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-11

12. 受験時の注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-11
（１）受験当日の携帯品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-11
（２）受験日当日の流れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-13
（３）公共交通機関の運休・遅延等への対応・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-14
（４）注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-14

13. 受験特別措置の申請 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-15
（１）受験特別措置の申請 ・・ ・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-15
（２）受験特別措置対象者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-15
（３）各申請項目および適用可否の判断に掛かる調整期間・・・・・・・・・・Ⅲ-16

14. 採点結果・合格結果確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-17
（１）採点結果確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-17
（２）合否結果確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-18

15. 災害時・システム障害時の対応 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-18

16. コンタクトセンターへの照会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅲ-18

Ⅰ．基礎知識

この章では、試験制度や受験資格など基本的な事項を述べる。

１．試験の目的

各課程試験の目的・位置づけは以下のとおり。

一般課程試験

募集人登録のために必要とされる知識や資質・能力の確認を目的とする。

↓

専門課程試験

登録済みの生命保険募集人が、保険販売に関連する専門知識ならびに周辺知識を修得し、顧客ニーズへの基本的対応力を高めることを目的とする。

→

変額保険販売資格試験

業界共通の認識にたって変額保険の販売に必要な知識水準を定め、その取得状況を確認する。

↓

応用課程試験

専門課程試験合格者が、ファイナンシャル・プランニング・サービスに必要な全般的な知識を修得することを目的とする。

↓

大学課程試験

応用課程試験合格者が、ファイナンシャル・プランニング・サービスに必要な生命保険およびその関連知識を、より専門的・実践的なレベルで修得することにより、真の生命保険ファイナンシャルプランナーの育成を目的とする。全６科目。

全科目合格後、所属生命保険会社の申請により、生命保険協会の業務委員会で認定された者には「トータル・ライフ・コンサルタント（生命保険協会認定ＦＰ）」（略称ＴＬＣ）の称号を授与する。

２．試験実施内容

各課程試験の実施内容は下記のとおり。

（１）試験開催期間・受験可能回数・試験時間・合格点

試験名	試験開催期間	試験時間	合格点※１（１００点満点中）	受験可能回数※２（4月1日から3月31日までの1年間）
一般課程	通年	４０分	７０点	制限なし※３
専門課程	６～７月、９～11月、１～３月	８０分	７０点	３回まで
変額試験	６～７月、９～11月、１～３月	４０分	７０点	３回まで
応用課程	４～５月、８～９月、12～１月	８０分	７０点	３回まで
大学課程	5-6月 ・生命保険のしくみと個人保険商品 ・ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞとｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ 9-10月 ・生命保険と税・相続 ・資産運用知識 1-2月 ・企業向け保険商品とｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ ・社会保障制度	８０分	６０点	各科目２回まで

※１　合格点は、所属する生命保険会社によって異なる場合がある。
※２　試験日当日に欠席の場合は、受験回数にカウントされない。
※３　研修初日・委託契約日から60日以内（詳細については、３．受験資格の（１）一般課程試験参照）

（２）出題範囲

試験問題は、生命保険協会が定める出題基準にもとづきテキスト記載の範囲内から出題される。

－ 補 足 －
本文中の＜注＞・＜参考＞は出題の範囲とはしない。
変額試験テキストの付表は出題の範囲とはしない。

（３）試験方式

ＣＢＴ方式（コンピュータ画面上で解答）。

（４）受験申込み方法

保険代理店（以下、代理店）申込み担当者が、使用人の受験申込みを行う方法と、受験を希望する本人が自身で申込みを行う方法がある。

（５）受験手数料・支払方法

受験手数料は、原則として例年１２月、生命保険協会において翌年度分の金額が決定される。

支払方法は、申込み時にコンビニ払いまたはペイジー、クレジットカードのいずれかから選択する（受験手数料の払込みは申込み成立の条件）。

（６）合否結果

生命保険協会から生命保険会社あてに開示する。

なお、合否結果とは別に、試験終了後１営業日中までに申込み時に入力したＥメールアドレスあてにスコアレポートが送付され、得点（合否結果ではない）を確認できる。

（７）テキスト

各課程試験のテキストを生命保険協会から生命保険会社へ斡旋しているので、生命保険会社から購入する。

試験名	年度改訂後初版発行時期	対応する試験
一般課程	３月頃	７月試験から翌年６月試験まで
専門課程	６月頃	９～11 月試験から翌年６～７月試験まで
変額試験		
応用課程	６月頃	８～９月試験から翌年４～５月試験まで
大学課程	各科目試験期間開始の約２ヵ月前	５～６月、９～10 月、１～２月の各科目試験

－補足－
テキストの購入方法等については、所属生命保険会社に確認する。個人および代理店からの生命保険協会への直接注文には一切応じない。

３．受験資格

（１）一般課程試験

受験者	受験資格	受験可能期間
個人保険代理店･法人保険代理店の代表者	生命保険協会が指定する所定の単位を試験日までに履修したことを生命保険会社が確認した者	代理店委託契約日または研修初日から歴日で 60 日以内
個人保険代理店･法人保険代理店の使用人		研修初日から歴日で 60 日以内

①確認事項

項目	内容
受験が出来る者	ａ．研修初日から起算して暦日で６０日以内を受験できる期間とし、所定の基礎研修受講により３０単位を履修した者。 （例）４月１日研修初日… ５月３０日までが受験可能期間となる。 ４月３０日研修初日… ６月２８日までが受験っ可能期間となる。 ｂ．試験免除を受けていた法人保険代理店の代表者が受験する場合、受験できる期間は研修初日から起算して暦日で６０日以内を受験できる期間とし、試験日までに上記ａ．と同じ研修が履修できると見込まれる者。

―補足―
・研修初日… 生命保険会社または保険代理店が定める研修スケジュールの初日のこと。
・保険代理店使用人については、当該代理店へ実際に入社した日以後に研修を開始する必要がある（「研修初日」は、実際に入社した日よりも前の日付とすることはできない）。
・試験申込み時に、受験者の研修初日を入力する。

②一般課程試験を免除できる場合

職種に関わらず生命保険募集業務に携わる者は、すべて一般課程試験を受験しなければならない。ただし、下記に該当する者は受験免除の対象となる。具体的な該当有無や手続きについては、生命保険会社に確認すること。

試験免除者	内容	備考
法人保険代理店の代表者で、直接募集業務に携わらないことを生命保険会社が確認した者	法人代理店代表者本人が直接生命保険の募集業務に携わらないことが明らかであり、真に試験の免除が適当と生命保険会社が確認した場合に限り、試験を免除することができるものとする。	生命保険会社に提出した「免除規定適用の基準を満たすことを証明する書類」は生命保険会社にて保管される。

生命保険協会の業務委員会が特別に認定する者	生命保険募集人登録の業務廃止が行われた場合には、その募集人の一般課程試験の合格資格は消失するが、過去に一般課程試験の合格歴があり、 ・他の職種から法人代理店代表者になる場合や既合格の法人代理店代表者が他の職種になる場合 ・生命保険会社の代表権のある役員等に就任して再度募集人登録を行う場合 は、生命保険会社の責任において、募集人登録前に「過去（旧職種）の一般課程試験合格の事実」および「生命保険募集人としての継続性」を確認することにより、再度一般課程試験を受験することなく試験を免除することすることができるものとする。	

（２）各課程試験の受験申込み資格

	受験資格
専門課程	① 試験申込み時において、生命保険募集人登録済である者。（ただし、生命保険協会が定める一般課程試験の免除者を除く。） ② 受験時に専門課程研修を履修している者。
変額試験	受験者は、試験申込み時において生命保険募集人登録済（ただし、一般課程試験の免除者を除く。）で、以下の要件を満たす者でなければならない。 ① 生命保険協会が実施する専門課程試験に合格している者、または本試験と同日に専門課程試験を受験する者 ② 生命保険協会が定める変額保険の販売に係わる研修を試験日までに履修したことを生命保険会社が確認した者 ③ 所属生命保険会社が変額保険の発売認可（認可申請を含む）を得ている者 受験できる期間は、② の研修を履修したことが確認された月を含めて暦月で12カ月以内とする。
応用課程	試験申込み時において、専門課程試験に合格し、ライフ・コンサルタントの称号を有している者。
大学課程	試験申込み時において、応用課程試験に合格し、シニア・ライフ・コンサルタントの称号を有している者。

（３）旧制度時の試験合格者の取扱い

試験年月	試験名	取扱い
昭和５０年以前	中級専門課程試験（現専門課程試験）合格者	左記試験合格者で、上級専門課程試験（現応用課程試験）の合格がないまま旧外務大学課程試験（現大学課程試験）に１科目以上合格している場合、大学課程試験の受験資格はあるものとみなす。
平成４年４月まで	中級専門課程試験合格者	専門課程試験に合格し、ライフ・コンサルタントの称号を有している者とみなす。
平成４年５月まで	上級専門課程試験合格者	応用課程試験に合格し、シニア・ライフ・コンサルタントの称号を有している者とみなす。

（４）生命保険募集人登録の業務廃止を行った者の合格資格に関する取扱い

業務廃止を行った場合は、合格資格とともに称号が消失し、専門課程以上の試験の受験資格もなくなる。ただし、業務廃止後２年以内に一般課程試験を再度受験のうえ募集人登録し、当該生命保険会社において所定の届出を行った者については下記のとおり合格資格を復活できる。

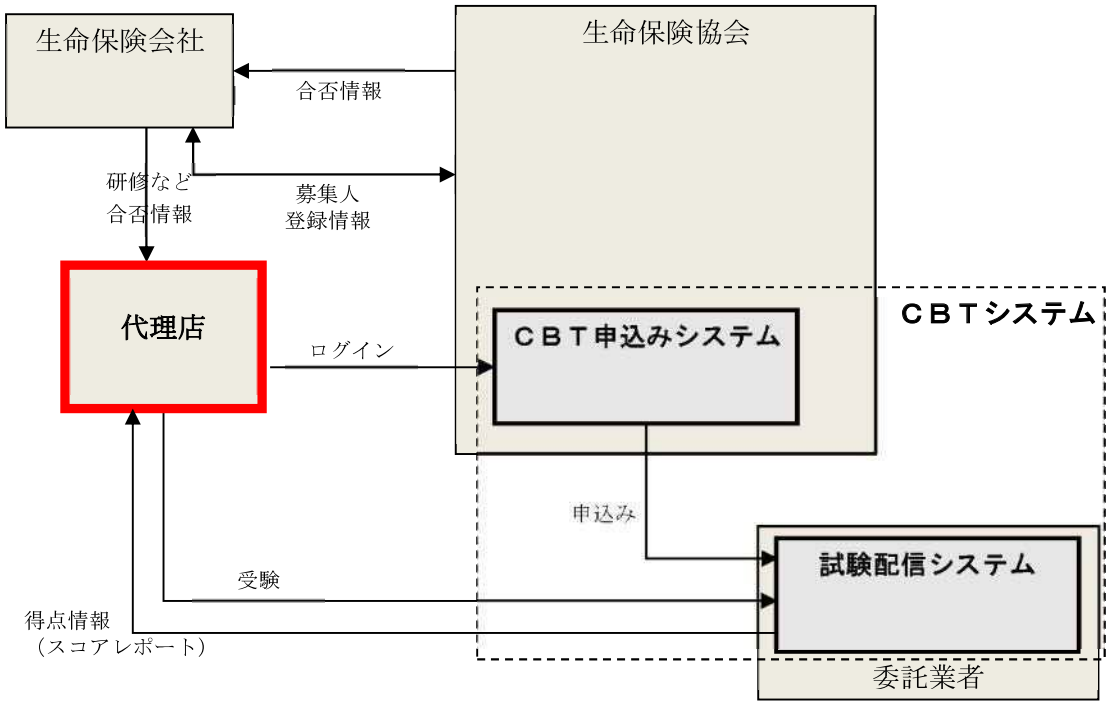
試験名	復活可否	備考
専門課程	○	
変額試験	×	再度受験を要する。
応用課程	○	
大学課程	○	ただしＴＬＣは新たに申請を要する。

Ⅱ．試験の運営

この章では後述する「Ⅲ．試験の実務」を理解する上で、あらかじめ必要な知識となる関係各所の役割、関係書類、試験業務にかかわるシステム、送受信データ等を述べる。

１．システムの全体構成と関係各所の主な役割

（１）システムの全体構成（イメージ）



システム		概要
ＣＢＴ システム	ＣＢＴ申込み システム	業界共通教育試験の申込み処理全般を行うシステム。
	試験配信 システム	試験問題の登録、配信、試験実施、採点、スコアレポート送信等を行う。

（２）関係各所の主な役割

試験申込みにかかる関係各所の主な役割は次のとおり。

	主な役割
代理店	担当者による代理店一括・代理店個別による試験申込み、受験票発行、受験手数料支払
代理店受験者	本人による個人申込み、受験票発行、受験手数料支払
コンタクトセンター （ＣＢＴの委託業者）	代理店、代理店受験者からの問合せ、申込み後の受験者姓・会社コード（生命保険会社のコード）訂正、災害時対応（試験会場非開催通知など）

２．受験申込み種類

代理店の申込担当者が受験者の試験申込みを行う方法と、代理店に所属する受験者本人自身が試験申込みを行う方法がある。生命保険会社が代理店に所属する受験者の試験申込みを行うことはできない。試験の申込みの種類は下表のとおり。

申込み種類	申込主体	内容
① 代理店一括	代理店申込担当者	・代理店の申込み担当者が「予約申込みファイル作成テンプレート」に、受験者情報および受験情報を入力して予約申込みファイルを作成し、ＣＢＴ申込みシステムにアップロードする（複数名分申込可）。
② 代理店個別	代理店申込担当者	・代理店の申込み担当者が「予約申込みファイル作成テンプレート」に受験者情報を入力して予約申込みファイルを作成し、ＣＢＴ申込みシステムにアップロード後、同システムの画面上で受験者個別に受験情報を選択する（複数名分申込可）。
③ 代理店個人	受験者本人	・代理店に所属する受験者本人が、直接試験申込みを行う方法。 ・ＣＢＴ申込みシステムに受験者情報および受験情報を直接入力する。

※ 受験者情報とは、受験者に関する情報（姓名、生年月日、入社日など）を指す。

※ 受験情報とは、試験日時・会場・都市などを指す。

３．関係書類・届出・データ等

試験関係の主な関係書類・届出等は下記のとおり。

期間	書類・データ名	内容	確認方法
申込み～試験日当日まで	予約申込みファイル	試験申込みを行うために、ＣＢＴ申込みシステムにアップロードするＣＳＶファイル。入力用のテンプレートは生命保険会社から入手できる。	代申会社へ確認
	申込状況検索	ＣＢＴ申込みシステムにおいて、申込み担当者自身が処理を行った試験申込みのうち、確定した申込みを検索する機能。一覧形式で出力できる。	システム画面上
	アップロード履歴検索	ＣＢＴ申込みシステムにおいて、一括申込みの結果、受験日・受験時間帯の割付（以下、割付）が未割付となった申込みや、申込みを行うための予約情報が出力できる。	システム画面上
	申込み状況レポート	ＣＢＴ申込みシステムにおいて、確定した申込みのうち、未受験の予約情報を代理店ごとに集計したＣＳＶファイル。	システムから出力
	受験票	申込み完了後、ＣＢＴ申込みシステムから出力・印刷し、受験者が試験会場へ持参する。	システムから出力
試験後	スコアレポート（得点情報）	試験申込み時に登録したメールアドレスあてに、試験終了後１営業日中までに配信されるメールのＵＲＬから得点情報を確認ができる。	アドレスへ配信

４．試験業務にかかわるシステム・主な機能

試験の申込みなどのデータ入力は、「ＣＢＴ申込みシステム」で行う。

（１）利用時間等

ＣＢＴ申込みシステムのアドレス、利用時間等は以下のとおり。

アドレス（ＵＲＬ）	https://www20.prometric-jp.com/
各種機能	利用時間
ログイン	9:00～18:29
試験申込み関連（試験申込み、試験日時変更）	一般課程試験　：9:00～18:30 その他試験科目：9:00～18:00
その他機能 （受験票ダウンロード、予約情報変更、帳票出力）	9:00～18:30
月曜～金曜（土日、祝日、年末年始除く）	

（２）ユーザー

主な機能	登録人数	登録方法
試験申込み、申込状況確認、帳票出力、会場情報検索など	無制限	各ユーザーが登録（姓名、Ｅメールアドレス、電話番号を登録する）

５．受験期間の延長

業務上災害適用者が発生した場合は、承認が得られれば受験期間を延長することができるケースもあるので、生命保険会社に相談すること。

６．試験会場

受験者は、ＣＢＴベンダー（プロメトリック）が設置する試験会場にて受験を行う。各試験会場によって、試験開催日や試験受験可能時間、席数は異なる。

－参照－
試験会場は、ＣＢＴ申込システムにて確認できる。

Ⅲ．試験の実務

１．ユーザー登録

ＣＢＴ申込みシステムの初回ログイン時に、ユーザー自身でユーザー情報登録（項目:姓名, Ｅメールアドレス, 電話番号, パスワード）を行う。

ログイン時（２回目以降も含む）には、受付番号がメールで通知される。その番号を入力し、利用規約に同意するとトップ画面が表示される。

詳細な手順は「生保ＣＢＴ申込みマニュアル（代理店ユーザー)」を確認すること。

２．新規に募集人登録する代理店への受験番号の通知（一般課程試験）

新規代理店の一般課程試験の受験者は、生命保険会社より代理店受験番号が通知されるため、申込み時の予約申込みファイルの「代理店番号」欄に当該受験番号を入力する。（代理店番号欄に適切な代理店受験番号の入力がないと、募集人登録業務に支障をきたすので要注意。）

詳細な取り扱いについては生命保険会社へ確認すること。

－注－
既存代理店の受験者については、すでに登録済みの代理店登録番号を入力する。

３．申込み事務スケジュール

試験の申込みは、受験申込み種類ごとに締切日・締切時間が異なる。

<table>
<tr><th>項目</th><th>代理店一括</th><th>代理店個別</th><th>代理店個人</th></tr>
<tr><td>試験開催期間</td><td colspan="3">・一般課程：通年
・専門課程：6-7 月、9-11 月、1-3 月
・変額試験：6-7 月、9-11 月、1-3 月
・応用課程：4-5 月、8-9 月、12-1 月
・大学課程：5-6 月（生命保険のしくみと個人保険商品、ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞとｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ）
9-10 月（生命保険と税・相談、資産運用知識）
1-2 月（企業向け保険商品とコンサルティング、社会保障制度）
※ 土日祝、年末年始を除く
※ 各試験会場により開催日が異なる</td></tr>
<tr><td>試験申込み開始日</td><td colspan="3">試験日の９０日前（暦日）</td></tr>
<tr><td>試験申込み締切日</td><td>受験手数料の精算方法により異なる。
クレジットカード払い：
試験日の４営業日前まで
コンビニ・ペイジー払い：
試験日の１２営業日前まで</td><td colspan="2">受験手数料の精算方法により異なる。
クレジットカード払い：試験日の３営業日前まで
コンビニ・ペイジー払い：試験日の１０営業日前まで</td></tr>
<tr><td>試験日時の変更</td><td colspan="3">受験手数料の精算方法により異なる。
クレジットカード払い：試験日の３営業日前まで
コンビニ・ペイジー払い：試験日の７営業日前まで</td></tr>
<tr><td>席の割付（以下、割付）結果の確認</td><td>翌営業日</td><td colspan="2">即時</td></tr>
<tr><td>受験票の出力</td><td colspan="3">入金確認後から</td></tr>
<tr><td>合否発表</td><td colspan="3">生命保険協会から生命保険会社へ開示する。</td></tr>
</table>

４．申込みデータの入力

試験申込みデータの入力は下表のとおり行う。

<table>
<tr><th>試験申込み方法</th><th>代理店一括</th><th>代理店個別</th><th>代理店個人</th></tr>
<tr><td>申込みユーザー</td><td colspan="2">代理店申込み担当者</td><td>代理店受験者本人</td></tr>
<tr><td>受験者情報登録※１</td><td colspan="2">予約申込みファイルをアップロード</td><td>ＣＢＴ申込みシステムに直接入力</td></tr>
<tr><td>受験情報登録※２</td><td>予約申込みファイルをアップロード</td><td colspan="2">ＣＢＴ申込みシステムに直接入力</td></tr>
</table>

※ １受験者情報とは、受験者に関する情報（姓名、生年月日、入社日など）を指す。

※ ２受験情報とは、試験日時・会場・都市を指す。

（１）代理店一括

予約申込みファイル作成テンプレートに受験者情報および受験情報を入力して予約申込みファイルを作成（複数名分を同時に申込み可）し、ＣＢＴ申込みシステムにアップロードして申込む。夜間処理により翌営業日に確定される。

（２）代理店個別

予約申込みファイル作成テンプレートに受験者情報を入力して予約申込みファイルを作成（複数名分を同時に申込み可）し、ＣＢＴ申込みシステムにアップロードして受験者情報を登録する。続けて同システムの画面上で受験者個別に受験情報を選択して申込む。

（３）代理店個人

ＣＢＴ申込みシステムに受験者情報および受験情報を直接入力して申込む。

－参照－
予約申込みファイル作成テンプレートの様式については、生命保険会社から提供されたものを使用すること。

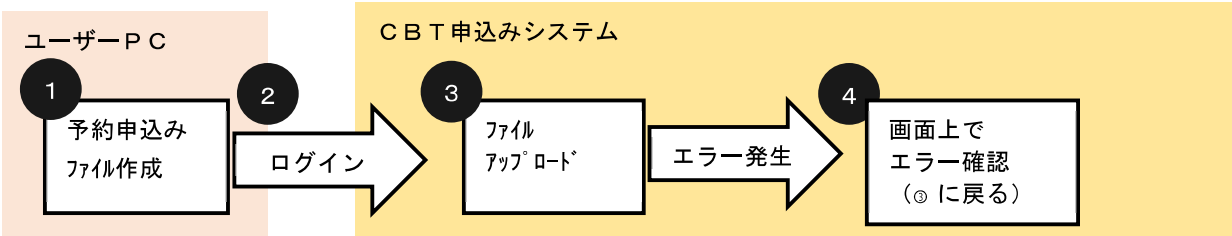
５．試験申込み事務の実務フロー

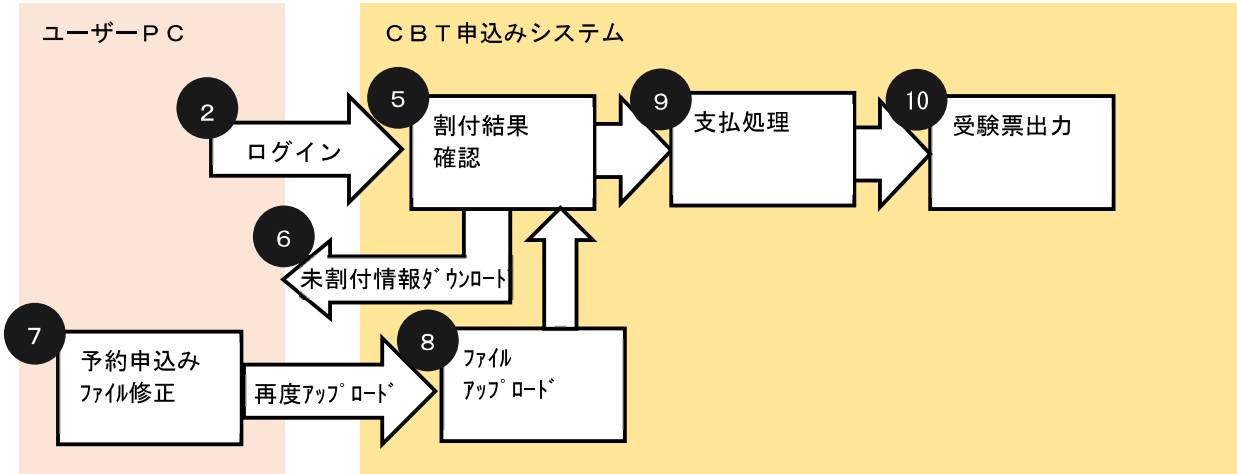
一般課程、専門課程、変額試験については試験受験前に所定の研修受講が必須

（１）代理店一括

ユーザー：代理店申込み担当者

① ユーザーＰＣ上で予約申込みファイルを作成する（CSV 形式：１受験者１行）
② ＣＢＴ申込みシステムへログインし、メニューを選択する
③ 予約申込みファイルをアップロードする
④ エラーがあった場合には、画面上でエラーを確認し、予約申込みファイルを修正のうえ、再度修正後の予約申込みファイルをアップロードする
⑤ 翌営業日に割付結果を確認する
⑥ 未割付の結果が存在する場合には、未割付申込み情報をダウンロードする
⑦ 未割付分の予約申込みファイルを修正する
⑧ 未割付分の予約申込みファイルをアップロードする（⑤～⑧を確定まで繰り返し）
⑨ 受験手数料支払方法を選択し支払う
⑩ 受験票を出力（入金確認後から出力可）する
※ 期日までに支払いがない場合は自動キャンセルとなる。

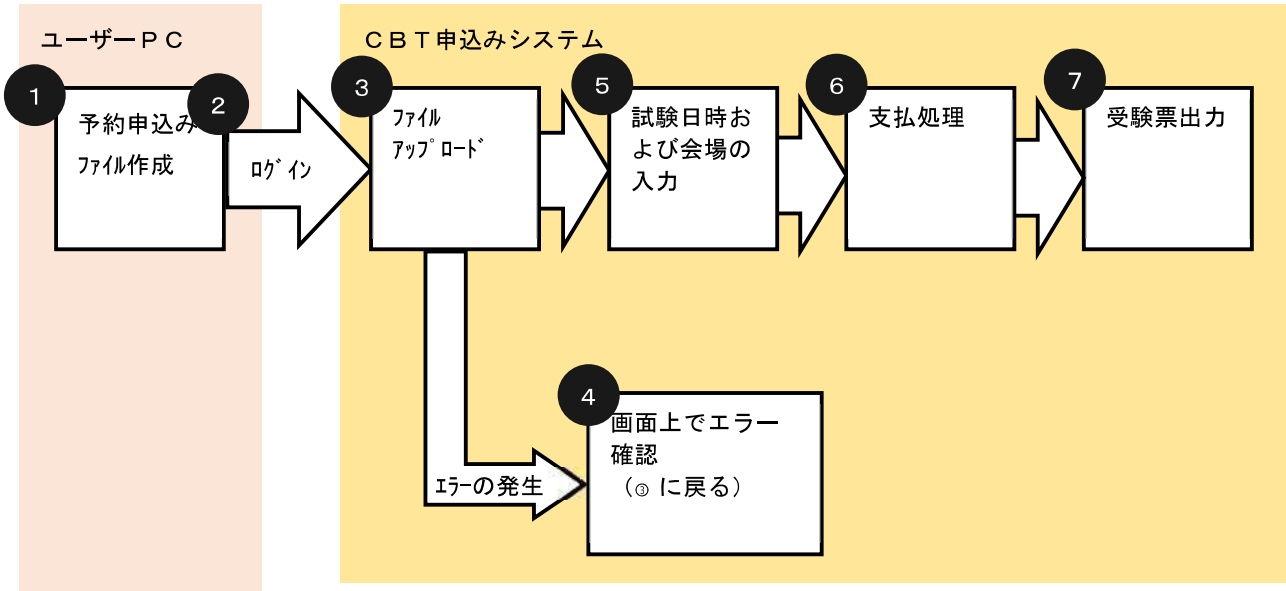




（２）代理店個別

ユーザー：代理店申込み担当者

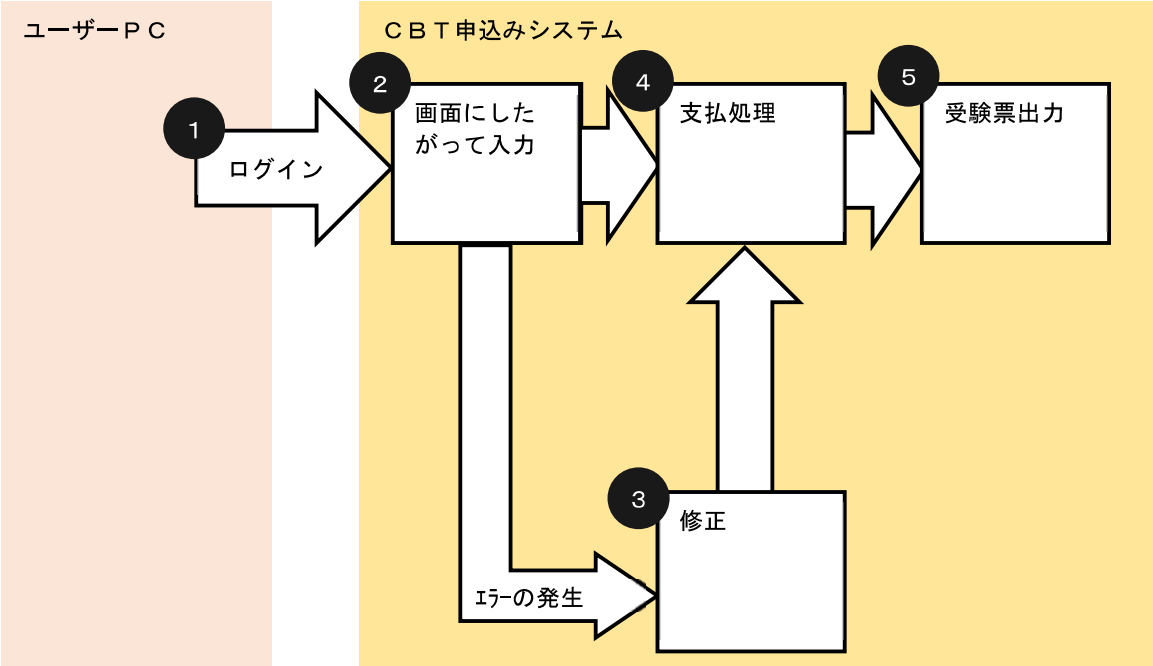
① ユーザーＰＣ上で予約申込みファイルを作成する（CSV 形式：１受験者１行）
② ＣＢＴ申込みシステムへログインし、メニューを選択する
③ 予約申込みファイルをアップロードする
④ エラーがあった場合には、画面上でエラーを確認し、予約申込みファイルを修正のうえ、再度修正後の予約申込みファイルをアップロードする
⑤ 予約一件ごとに試験日時および会場を選択する
⑥ 受験手数料支払処理方法を選択して支払う
⑦ 受験票を出力（入金確認後から出力可）する
※ 期日までに支払いがない場合は自動キャンセルとなる。



（３）代理店個人

ユーザー：代理店受験者本人

① ＣＢＴ申込みシステムへログインし、メニューを選択する
② 画面にしたがって入力する
③ エラーがあった場合は修正
④ 受験手数料支払処理方法を選択し支払う
⑤ 受験票を出力（入金確認後から出力可）する
※ 期日までに支払いがない場合は自動キャンセルとなる。



（４）連続受験の取扱い

「専門課程試験と変額資格試験」および「大学課程試験２科目」は同日に連続受験をすることができる。連続受験の申込み方法は以下の通り（操作手順は「CBT 申込みシステム 操作マニュアル」を参照)。

＜一括・個別申込みの場合＞
アップロードされた１つの申込みファイルの中に、以下の条件に該当する申込み情報があった場合、連続受験の試験として席の割当が行われる。

・専門課程試験と変額保険販売資格試験、または大学課程試験２科目がそれぞれ入力されていること
・同じ募集人登録番号が入力されていること
・一括申込みでは同一都市を指定していること（都市が異なると、それぞれの都市に割付ら

れてしまう)。また、いずれも日指定、同じ希望試験日と希望試験時間帯が指定されていること。(月指定の場合は連続とはならない)

※ 連続受験の場合は、専門⇒ 変額の試験順番となる。

＜個人申込みの場合＞

試験申込み時の「試験科目」選択画面において連続受験用コード「L0020 専門課程試験＋変額課程試験」または「L0021～L0023（大学課程２科目)」を選択した場合は連続受験となる。

＜注意点＞

・連続受験として申込みされた試験は、後から科目を分けることができない。連続受験として申込みをした場合、変更期間内であれば受験日の変更は可能だが、連続受験の単位での変更となるため、１科目ずつ別日にするような分割はできない。遅刻や欠席した場合も、いずれか１科目でなく、２科目セットで取り扱いがなされる。

・同日に受験を希望する場合に、一括申込みにて連続受験可能科目を別日にアップロードした場合は、同じ希望指定区分が指定しても連続受験とならない。その場合、受験する都市によっては、両試験の試験会場が分かれる等の不都合が発生する可能性がある。

・「専門課程試験と変額資格試験」の連続受験をした場合、変額資格試験の点数が合格点を超えていても、専門課程試験が不合格の場合、変額資格試験は合格とはならない。

・変額試験の申込み資格（試験申込み時に専門課程試験に合格していること、または本試験と同日に実施される専門課程試験を受験すること）より、別々に受験したい場合は専門を受験し合格確認後に変額を申込む必要がある。

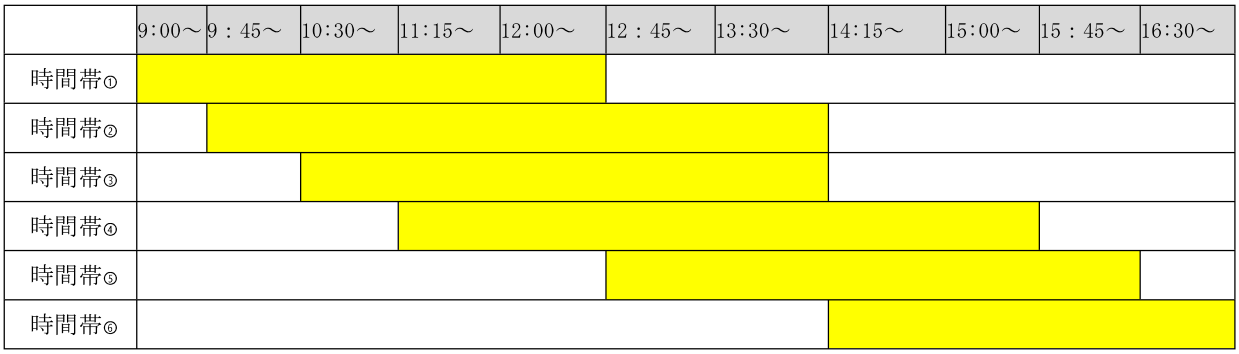
＜参考＞試験時間帯・座席確認

（１）試験時間帯

試験申込み方法ごとに試験集合時間の選択方法が異なる。

試験申込み方法	一括申込み	個別申込み
試験開始時間	試験申込み時に６種類（① ～⑥ ）の時間帯（または全時間帯）から選択し、試験申込み確定後に試験集合時刻が決定	試験申込み時に 9 時 00 分～20 時 15 分までの試験集合時刻から選択

＜試験開催時間帯＞



※ 試験開催時間は試験会場により異なる。
※ 時間帯① ・・・9：00～から 12：00～まで
時間帯② ・・・9：45～から 13：30～まで
時間帯③ ・・・10：30～から 13：30～まで
時間帯④ ・・・11：15～から 15：00～まで
時間帯⑤ ・・・12：45～から 15：45～まで
時間帯⑥ ・・・14：15～から 16：30～まで
※ 月末から遡って６～８営業日は、生命保険会社営業職員の一般課程試験日ため、当該受験登録をしていない会社は、受験を極力避けること（詳細はⅢ－第２節－４参照）。

（２）座席確認

ＣＢＴ申込みシステムの画面上で、以下の情報を確認できる。

＜開催状況レポート＞
・会場ごと、日付ごとの開催状況を確認できる（１２０日先まで出力可能）。

＜日別・会場別の空席状況＞
・個別および個人申込み時の画面では日別・会場別の空席情報をリアルタイムに確認できる。

６．申込みにおける注意事項

毎月、月末から遡って６営業日～８営業日の３日間は、生命保険会社営業職員の一般課程試験受験が集中する。希望通りに予約ができない可能性があるため、他の日程で受験をすることが望ましい。

７．申込みデータの修正

エラー発生時等の申込みデータの修正方法は以下のとおり。

（１）申込み段階

予約申込みファイルアップロード時に、ＣＢＴシステムでエラーチェックが行われる。

①代理店一括

ａ予約申込みファイルをＣＢＴ申込みシステムへアップロードすることで、エラーチェックがされた結果、エラー（一般課程の研修初日から６０日超過、会社コード（生命保険会社の会社コード）や受験者姓・名の記入漏れなど）があった場合、予約申込みファイルの受験者情報、受験情報を修正し、再度アップロードする。

ｂ予約申込みファイルをアップロードした翌営業日に、未割付の結果が存在する場合、未割付一覧をダウンロードし、予約申込みファイルの受験情報を修正し、再度アップロードする。

②代理店個別

予約申込みファイルをＣＢＴ申込みシステムへアップロードすると、即時エラーが表示される。エラー（一般課程の研修初日から６０日超過、会社コード（生命保険会社の会社コード）や受験者姓・名の記入漏れなど）があった場合、予約申込みファイルの受験者情報を修正する。

その後、受験者ごとに受験情報の入力を行う。なお、受験日および試験時間が重複している場合は選択できない。

③代理店個人

ＣＢＴ申込みシステムの画面上で、受験者情報および希望する試験日、時間帯および都市を入力した後、エラー（一般課程の研修初日から６０日超過、会社コード（生命保険会社の会社コード）や受験者姓・名の記入漏れなど）が表示された場合には、ＣＢＴ申込みシステムの画面上で情報を修正する。

（２）申込み後

申込み後に改姓した場合や会社コード（生命保険会社のコード）の誤りを発見した場合については、ＣＢＴ申込みシステムの「申込み状況検索」の「予約情報変更」より修正

を依頼する。

① ＣＢＴ申込みシステム上の入力フォームに必要情報を直接入力すると、修正情報がコンタクトセンターへ送信される。

② コンタクトセンターへの修正依頼は試験日の３営業日前のＣＢＴ申込みシステム稼働時間終了までに行う。

③ 修正情報を受付けた旨のメールがコンタクトセンターから通知される。

※ 入力フォームは、ＣＢＴ申込みシステムメニューの［データ照会］→［申込み状況検索］より確認

※ 生年月日や性別、名等を間違えて申込みをした場合は修正ができないので注意すること。

８．キャンセルの取扱い

申込み後のキャンセルは不可。

９．申込み状況の確認

下表のとおり申込み分を一覧で出力又は変更することができる。

機能項目	アップロード履歴検索	申込み状況検索※
概要	予約申込みファイルをアップロード後、申込みの割付結果をファイル単位で確認できる機能。	割付済みの申込みの内容を受験者単位で確認する事ができる機能。
対象となる申込み方法	一括申込み	全ての申込み方法
参照可能なデータ	申込み者が実施した申込みの結果	申込み者が実施した割付済みの申込み
参照可能となるタイミング	申込みの翌営業日	申込み成立後
当該機能の画面にて実施可能な処理	・未割付結果の出力 ・受験票の出力	・受験票の出力 ・申込み内容の変更 ・検索結果の出力

※ 申込み状況検索の画面から、受験者姓、会社コード（生命保険会社のコード）、受験日時および会場の変更をすることができる。

１０．受験手数料の精算

受験手数料の精算は、ＣＢＴ申込みシステム上で支払方法を選択後、クレジットカード、コンビニ払い、ペイジーのいずれかの方法で行う。申込み種類別の支払方法の選択のタイミングおよび支払期限は下表のとおりである。

受験手数料の精算の手順は、「生保ＣＢＴ申込みマニュアル（代理店ユーザー)」を参照すること。

申込み種別	支払方法選択のタイミング	受験手数料の支払期限
代理店一括	申込み結果確認後	申込み日から７営業日
代理店個別	受験者情報・受験情報の登録後	申込み日から５営業日
代理店個人		

※「銀行振込」等上記以外の支払い方法の取扱いはなし。

※クレジットカードの名義は受験者と同一人の名前でなくても可。

１１．受験票の出力

申込み者（申込み担当者または受験者本人）がＣＢＴ申込みシステムから受験票を出力・印刷する。受験者は試験会場に持参する。受験票の出力における概要は下表のとおりである。

出力システム	ＣＢＴ申込みシステム
出力者	申込み担当者、受験者本人
検索条件	カナ氏名、試験期間、試験科目による受験者検索が可能
一括出力の可否	一括申込みは、１申込みにつき１ファイル（複数名の受験票が複数頁で記載）での出力が可能 例）１００名を一括申込みした場合、１ファイル（１００名の受験票が１００頁で記載）での出力を選択可能 ※出力は申込み順（入力順)、最大１０００件（１０００件の場合の容量５MB 程度） ※個別申込みは、１名分ごとに受験票を出力
出力方法	ＰＤＦ
出力可能タイミング	受験手数料支払い確認後 ※受験者情報を訂正した場合は訂正後の受験票を出力・印刷する
出力回数	試験日まで制限なし
印刷	原則、Ａ４、白黒でも可

１２．受験時の注意事項

（１）受験当日の携帯品

① 受験票

印刷した受験票を必ず持参する。また、記載内容に誤りがないことをあらかじめ確認する。加筆訂正した受験票では受験できない。

生命保険会社名・受験者姓（漢字・カナ）を訂正する場合は、７．（２）のとおり対応する。

⑦ 本人確認書類

各試験においては、下表の書類を有効な本人確認書類とする。Ａ群の場合は１点の書類とし、Ａ群以外の場合は、Ｂ群およびＣ群からそれぞれ１点ずつの合計２点とする。

なお、全ての本人確認書類について、次の前提条件を満たすことを必須とする。条件を満たさない本人確認書類を持参した場合、または有効な本人確認書類を持参しなかった場合は受験できない。

【前提条件】

・氏名が明記されていて、受験票の氏名と相違ないこと（申込み後に改姓手続きを行い改姓後の受験票を持参する場合、本人確認書類は改姓が反映されたものを有効とする）

・有効期限内であり、原本であること（コピーおよび電子媒体は不可）

・Ａ群およびＢ群の本人確認書類には、本人であることが識別可能な顔写真が貼付されていること

【Ａ群】１点で受験可

Ａ群（顔写真付き）
運転免許証（公安委員会発行のものに限る） 運転経歴証明書（平成２４年(２０１２年)４月１日以降交付のものに限る） パスポート 在留カード（※１） 特別永住者証明書（※１） 住民基本台帳カード（平成２７年（２０１５年）１２月で発行終了） 個人番号カード（※２） 例外的な措置としての本人確認書（受験者が当該本人確認書類を用意できない場合の特例処置。後記（４）注意事項⑦ 参照。）

※１「外国人登録証」は「在留カード」・「特別永住者証明書」に準じて取り扱う。

※２「個人番号カード（マイナンバーカード)」はマイナンバー（個人番号）が記載された顔写真付のカードであり、プラスチック製のＩＣチップ付きカードで券面に氏名、住所、生年月日、マイナンバー（個人番号）と本人の顔写真等が表示されている。

【Ｂ群】・【Ｃ群】それぞれ１点ずつの組合せで受験可

Ｂ群（顔写真付き）		Ｃ群
社員証（募集人登録書を含む）（①） 学生証（②）	＋	健康保険証（カード型を含む） クレジットカード（③）

Ｂ群、Ｃ群はそれぞれ以下の条件を満たしたものに限り、有効な本人確認書類として

扱う。

① 社員証（職員証）
・本人の氏名、企業名または団体名が記載されていること
・顔写真がプラスチックカードに印刷されていること。または、貼付された顔写真に割印、エンボス、ラミネート加工（社員証全体ではなく、顔写真部分のみで可）のいずれかの処理がされていること。

② 学生証
・中学校、高等学校、高等専門学校、大学、公的機関が設置する職業訓練学校、都道府県知事が認可する専門学校が発行したもの
・顔写真が貼付または印刷されていること

③ クレジットカード
自筆の署名があるものおよび氏名の印字があるもの。

（２）受験日当日の流れ

受験日当日は会場の担当者の指示に従うこと。

受験当日の流れ		概要
①	来場確認	試験監督員より集合時刻までに到着したかの確認を受ける※１
②	受験規定の読了	試験監督員より案内された受験規定を読了する
③	受付	試験監督員に、受験票と本人確認書類を提示し、本人確認を受ける ログブックへ記帳を行う※２
④	私物のロッカー収納	有効な本人確認書類以外の全ての私物を会場に設置してあるロッカーに収納する
⑤	番号札ケースの受取	試験監督員より番号札ケースを受け取る※３
⑥	諸注意説明	試験監督員より試験室入室前の諸注意および受験開始方法の説明を受ける
⑦	試験室への入室	試験室へ入室し、指定の座席へ着席する
⑧	試験の開始	ＣＢＴ試験を受験する※４
⑨	退室手続き	試験監督員より本人確認書類の確認を受ける 番号札ケースおよび受験時に使用したノートボード、ペンを返却する ログブックへの記帳を行う

※１集合時刻（試験開始１５分前）を過ぎての来場は遅刻として取り扱い、原則として受験を認めない。

※２ログブックとは、受付および退出の手続きを記録する帳票を指す。

※３番号札ケースには、着席する座席番号が記載されている「ＩＤ　番号票」が収納されている。

※ ４受験者が試験中にメモをとるためのノートボードおよびペンが、予め机上に設置されている。受験者は、所定時間内であれば、任意のタイミングで試験を終了することができる。

（３）公共交通機関の運休・遅延等への対応

受験者が、公共交通機関の運休・遅延等により、申込み時に定められた集合時刻までに試験会場に来場できない場合の対応は以下のとおり。

①当日中に来場可能な場合

受験者が会場に来場したうえで、当該会場における当日の時間帯に空席があり、必要な試験時間が確保できる場合は、受験を認める事がある。

※ 必ず受験出来る事を約束するものではない。また、会場およびコンタクトセンターに電話やメールで受入の可否を問合せても回答不可。

②当日中に来場不可能な場合

受験者または申込み担当者から、試験当日または翌営業日の 18 時までにコンタクトセンターに連絡を行い、公共交通機関の運休・遅延等の事情を確認できたときは、振替手続きを申込み担当者が行うことができる。振替日は３営業日以降の試験日を選択可能。但し、支払方法(クレジットカード、コンビニ、ペイジー)および申込み方法により最短で選択可能な試験日は異なる。

（４）注意事項

① 初めて受験する場合には、パソコン操作、試験問題の出題形式および当日の受付の流れ、試験問題イメージ（体験版）等について、生命保険協会ホームページおよび同ホームページから遷移できるＣＢＴ委託会社のホームページを確認する。

② 規定する本人確認書類が用意できない場合は、生命保険会社が指定様式にて、必要事項を記載した書類を作成することで、有効な本人確認書類として取扱うことができる。具体的な取扱いは生命保険会社へ照会すること。

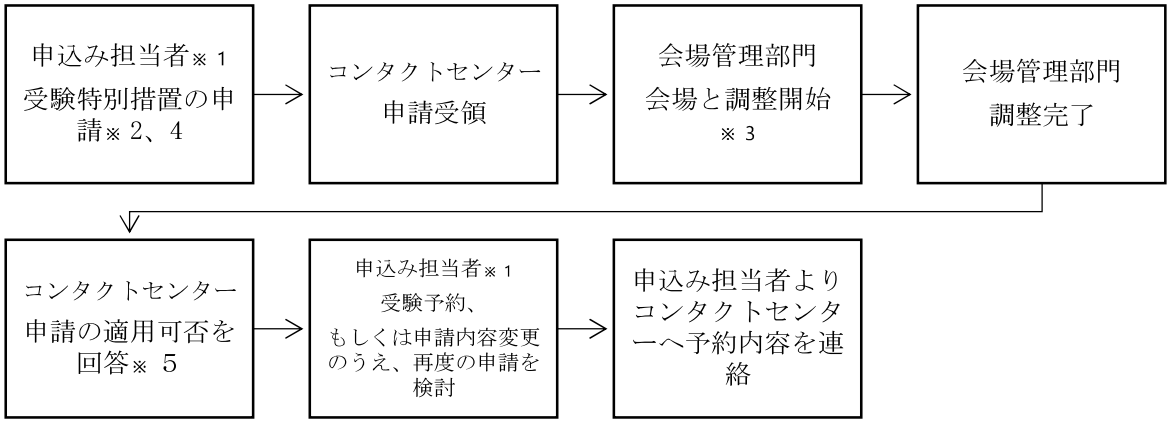
１３．受験特別措置の申請

（１）受験特別措置の申請

受験時に特別な環境を必要とする場合には、ＣＢＴ申込みシステム内の問合せフォームより申請を行い、適時、コンタクトセンターと特別措置の内容を調整する。

受験特別措置の申請は、受験予約の前に行う。

※ 申請の適用可否の判断は個別の申請内容により異なり、受入れを約束するものではない。



※ １申込み担当者または受験者本人

※ ２ 所定の問合せフォームに、必要事項を記入して申請

※３ 申請内容により調整期間は異なる

※ ４ 突発的な事情（事故にあったなど）により、試験申込み後に受験特別措置が必要となった場合は、申込み後の申請でも可

※ ５ 申請の回答が対応不可であった場合には個別に解決策を検討

（２）受験特別措置対象者

＜四肢障がい＞

① 車椅子利用

全都道府県の最低１会場（「車椅子対応可」の会場）で対応する。なお車椅子対応可とは会場の入居する建物の入り口より試験室内の座席まで車椅子の自走で移動可能な会場をいう。

※ 申請時に、車椅子のサイズ、および種類（手動もしくは電動式）を記載する。

② 補助器具、補助機能付き機器の持込

全会場で対応する。

会場で用意されたマウス以外で持参するマウス（トラックボール付きなど）を使用したい場合は申請時に持参するマウスの型番を記載し承認を得る。

なお、当日受験者が持参したものが使えない際は、会場に設置された通常のマウスで受験することとする。

＜視覚障がい（弱視他）＞

全会場で対応する。会場で用意する画面拡大ソフトウェア（画面の色の反転も可）の使用、もしくは拡大鏡・ルーペの持込が可能。

＜聴覚障がい＞

全会場で対応する。通常運用において口頭で案内する内容を、説明資料を配付のうえ案内するとともに、会場内での質問などには筆談で対応する。

＜言語障がい＞

全会場で対応する。通常運用において口頭で案内する内容を、説明資料を配付のうえ案内するとともに、会場内での質問などには筆談で対応する。

＜全盲＞

東京（御茶ノ水ソラシティ）、大阪（中津）の２会場の個室で対応する。試験監督員の立会いのもと、所属する代理店等の社員の立会人が、試験問題を読み上げ、受験者による口頭またはその他の方法による解答を試験監督官がＰＣへ入力する。

＜その他＞

個別の申請内容による。

（３）各申請項目および適用可否の判断に掛かる調整期間

対象者	申請項目	調整期間
四肢障がい	車椅子※１	1～4 週間
	補助機能付き機器の持込（マウスなど）※２	1～2 週間
	杖類、義手・義足の持込 ※２	事前申請不要
視覚障がい	画面拡大ソフトの使用 （画面拡大・色反転など）	2～3 週間
	拡大鏡・ルーペの持込 ※２、３	事前申請不要
聴覚障がい	筆談対応	1 週間
	補聴器の持込 ※２	事前申請不要
言語障がい	筆談対応	1 週間
全盲	会場（御茶ノ水、中津）などの手配	4 週間～
その他 ※４	座席配慮 （起立したままの受験、閉所恐怖症、パニック障害など）	2～4 週間
	試験中の薬・水の服用	1～2 週間

※１ 車椅子利用については、会場周辺環境の確認（車椅子駐車場やバリアフリーの有無など）や駐車場の確保しない。車椅子が利用可能な会場ごとで調整に必要な期間が異なる。

※２ 会場での受付時に確認する場合がある。
※３ 持込物に電子機能が付加されている場合は、事前に申請が必要。試験問題の漏えい等に繋がる機能（写真撮影機能など）が付加されている場合は、申請を断る場合がある。
※４ 匂いや音など、周囲の受験者に影響があると判断される持込物は申請を断る場合がある。

１４．採点結果・合否結果確認

（１）採点結果確認

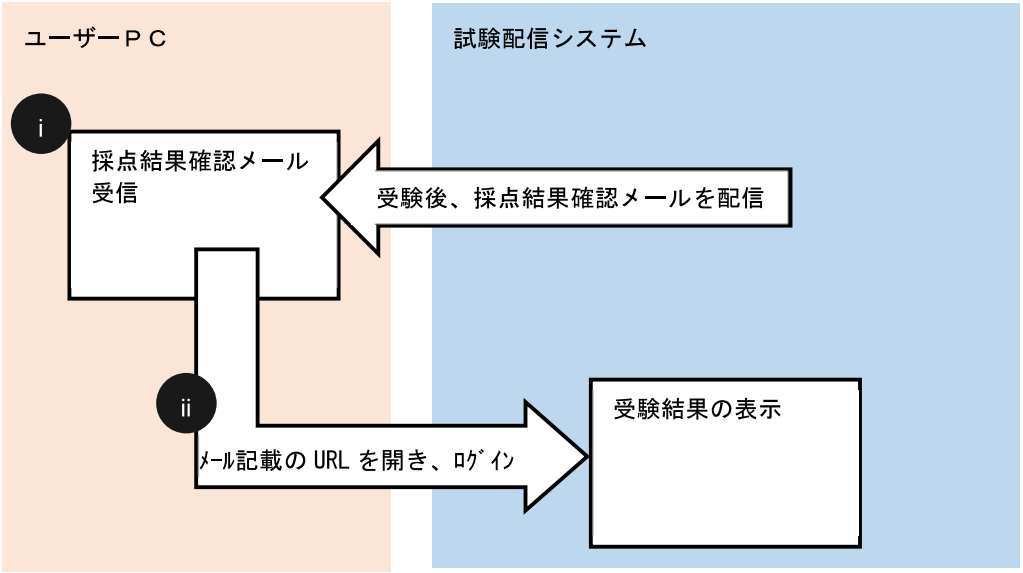
① 採点結果確認主体

採点結果は、試験申込み時に受験者情報に登録したＥメールアドレス（１受験者につき登録するＥメールアドレスは１つ）へ試験終了後１営業日中までに送付される。

※ 採点結果（スコアレポート）の通知内容は、得点のみである。（合否は記載なし）
※ 複数名分の申込みに同一のＥメールアドレスを登録した場合でも、１受験者ごとにログインが必要（受験者の採点結果は一覧では表示されない）。

② 確認方法

ｉ．受験後１営業日中までに、試験配信システムより予約申込み時に指定したＥメールアドレスあてに、配信される採点結果確認のメール（採点結果を確認できるサイトのＵＲＬ・ログイン用のキーコード）を受信する。
ⅱ．メールに記載されているＵＲＬを開き、ログイン用のキーコードおよび受験者の受験時の「姓（漢字）」を入力する。



③ 留意事項

・複数名分の申込みに同一Ｅメールアドレスを登録した場合、メールアドレスには申込み件数分のメールが通知される。本社申込み担当者のメールアドレスを登録し、同時に複数人が受験する場合は、通知される個々のメールの内容では個人を特定できな

い。

・いかなる場合も再送信はしない。

（２）合否結果確認

合否結果は、生命保険協会から生命保険会社へ開示する。

１５．災害時・システム障害時の対応

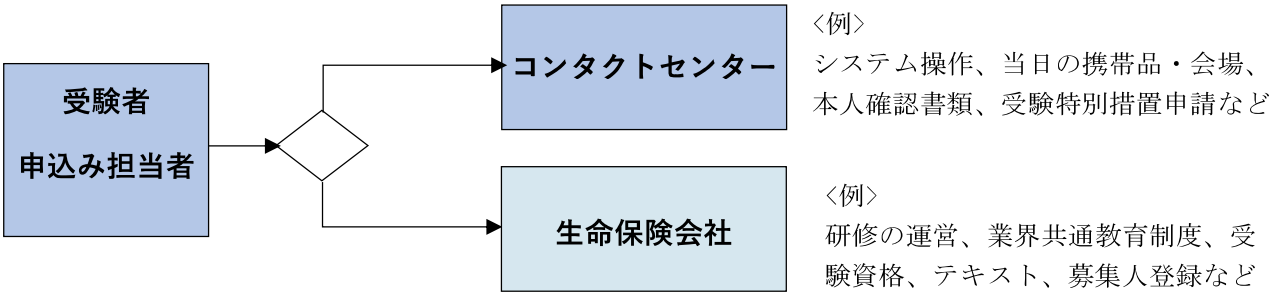
自然災害・その他の重大な事象が発生した場合、ＣＢＴ委託会社にて、受験実施可否の判断を行い、中止となった場合は、申込を行った者にＣＢＴ委託会社から連絡を行う。

代理店一括・個別申込みの場合は代理店申込み担当者が、代理店個人申込みの場合は受験者本人が、ＣＢＴ申込みシステムにて試験日時の変更を行う。

１６．コンタクトセンターへの照会

代理店受験者および代理店申込み担当者は、「ＣＢＴ試験全般」、「申込み後の受験者姓・会社コードの訂正」については、コンタクトセンター（ＣＢＴ会社にて設置）へ照会する。

その他の照会項目については、生命保険会社へ照会する。



ｺﾝﾀｸﾄｾﾝﾀｰ照会項目	コンタクトセンターへの照会方法	
	問合せフォーム※1	電話※2
問合せ	○	○
受験者姓・会社コード訂正	○	×
照会対応時間	9:00~18:30	9:00~18:00

※１　ＣＢＴ申込みシステム上の問合せフォームを指す。

※２　電話番号：03-6204-2195